

医療機関毎の具体的対応方針について

千葉県 健康福祉部 医療整備課 地域医療構想推進室

電話番号 : 043-223-2457 メール : chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp



「地域医療構想の進め方について【国通知】（H30.2.7）」

調整会議における具体的議論を促進するため、病院及び有床診療所に対して「具体的対応方針」の策定を、都道府県に対しては、毎年度、具体的対応方針を取りまとめ、地域医療構想調整会議で協議することが求められた。

【※具体的対応方針とは】

各医療機関が定める2025年を見据えた「構想区域において担うべき医療機関としての役割」や2025年に持つべき「医療機能ごとの病床数」等についての方針

調整会議における協議（H31.3）

● H31.3 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催

各病院等から報告のあった具体的対応方針について協議し、合意が得られた。

⇒その後、変更があった場合は、その都度協議を実施。

⇒ 具体的対応方針に変更があった場合は、引き続き協議をお願いいたします。

※千葉県ホームページから報告様式がダウンロードできます。報告に当たっては下記の様式を御使用ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiikiiryokousou.html>

ホーム > 暮らし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議 2

具体的対応方針の変更について（東葛南部地域）



- 前回開催した東葛南部地域医療構想調整会議以降、8 医療機関が内容変更報告。
※作成済の具体的対応方針の一覧表を更新
- あくまで現時点で考えられる役割・機能であり、他の医療機関の方針も含めた地域の状況を確認しつつ、具体的対応方針に変更があった場合には、引き続き報告をお願いしたい。

○変更の報告のあった医療機関

	医療機関名（8機関）
病院	①東京ベイ・浦安市川医療センター
	②医療法人社団睦会いけだ病院
	③医療法人徳洲会千葉徳洲会病院
	④医療法人徳洲会鎌ヶ谷総合病院
	⑤医療法人社団寿光会（仮称）鎌ヶ谷北病院
	⑥医療法人社団貴志会（仮称）鎌ヶ谷おひさま病院
	⑦医療法人社団佐野産婦人科医院
	⑧医療法人社団マザー・キー（仮称）ファミリー産院ふなばし

○当該圏域の病床機能の状況（R5.7.1）

※ 「休棟等」には非稼働や健診のための病棟等の他、報告対象医療機関のうち未報告の病床等を含む。
※ 推計値の「休棟等」には、診療実績等のデータの欠損により分類不能となった病棟も含む。

（単位：床）

区域	医療機能	必要病床数 (R7年) A	病床機能報告 (R5.7.1) B	差し引き B-A		定量的基準に基づく病床数		
						R5推計値 C	差し引き C-A	
東葛南部	高度急性期	1,376	1,754	378	過剰	1,515	139	過剰
	急性期	4,783	5,424	641	過剰	4,758	▲25	不足
	回復期	4,072	2,068	▲2,004	不足	3,102	▲970	不足
	慢性期	2,779	1,700	▲1,079	不足	1,587	▲1,192	不足
	休棟等	-	407			391		
	計	13,010	11,353	▲1,657	不足	11,353	▲1,657	不足



「地域医療構想の進め方について【国通知】（R5.3.31）」

- 都道府県は、毎年度、対応方針の策定率等を目標としたPDCAサイクルを通じて地域医療構想を推進すること。
- 目標については、対応方針の策定率が100%に達していない場合は、対応方針の策定率とする。
- 2023年度当初において、既に対応方針の策定率が100%に達している場合における同年度の目標及び2024年度以降の目標については、合意した対応方針の実施率※とする。

⇒ 本圏域では、令和5年度末に具体的対応方針の策定率が100%に達している。令和6年度以降は合意した対応方針の実施率を目標とする。

【東葛南部圏域の地域医療構想の進捗に係る目標値：対応方針の実施率】

実施率 R5年度末(実績)：71.6% ⇒ R6(目標)：85.8% ⇒ R7(目標)：100%
(県全体R5年度末 現状値：策定率 100%、実施率 79.7%)

※具体的対応方針と一致した機能別病床数となっている医療機関の割合。当医療圏では、58医療機関／81医療機関＝71.6%（R6.3.31現在）。

(参考) 今後の取り組みについて



今後の取り組みに関する工程表

取り組みの内容		2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度以降 (令和9年度以降)
	変更	具体的対応方針変更の都度、調整会議において協議		状況に応じて協議	
	実施率の確認	策定済み医療機関については、2025年に向けて具体的対応方針を実施（実施が困難な場合は、変更			
非稼働病棟に関する協議 (該当病棟がある圏域)		非稼働病床調査に基づき、現状と今後の見通しについて協議			
新たな地域医療構想の検討・取組 (国において検討中)		国における検討・制度的対応		都道府県の策定作業	新たな構想に基づく取組



1 各医療機関の具体的対応方針について

- ① 2025年以降において担う役割や病床機能は、地域医療構想と整合的であるかどうか。
- ② その他、説明のあった変更の理由等については、地域医療構想に沿ったものであるか。

2 具体的対応方針に係る目標値の設定について

以上の2点について御協議をいただきたい。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	公益社団法人 地域医療振興協会
医療機関名	東京ベイ・浦安市川医療センター
所在地	千葉県浦安市当代島3丁目4番32号
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）											
変更後（2025年）											
R0年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前 (2025年)	変更後 (2025年)	R0年 見込み※	届出予定の入院料
4 機能 合計	340床	400床	床	
高度急性期	77床	75床	床	特定集中治療室管理料1、救命救急入院料1、急性期一般入院料1
急性期	263床	285床	床	急性期一般入院料1
回復期	0床	40床	床	回復期リハビリテーション病棟入院料2
慢性期	0床	0床	床	
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

他の医療機関で対応が難しいケースなど救急受入れ件数が多くなっているが、救急

要請に対する病床満床による救急不応需や、重症個室に限られるために転院搬送するケースが増えていること、回復期リハ適応患者の院内転院に対応するため、急性期病床及び回復期病床を増床する。

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人社団睦会
医療機関名	いけだ病院
所在地	千葉県船橋市前原東1丁目6番4号

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input checked="" type="checkbox"/> 改築	<input checked="" type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
------	-----------------------------------	-----------------------------	--	---

3 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)											48
変更後 (2025年)											60
整備後 (R8年) ※											122
その他の内訳及び補足等	病床配分に従い122床まで増床予定 ※慢性期医療 2024年中に48床→60床 2026年に60→122床										

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	内科、消化器内科、老年内科、リハビリテーション科、外科 肛門外科、整形外科
	整備後	変更なし

5 病床機能及び入院料

	整備前	2025年		整備後 (R8年) ※	届出予定の入院料
		変更前	変更後		
4機能 合計	48床	48床	60床	122床	
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	床	床	床	床	
回復期	床	床	床	床	
慢性期	48床	48床	60床	122床	医療療養入院基本料1
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

現在船橋市は人口約 64 万人、65 歳以上の高齢化率 28%となっており、また今後 20 年の医療需要は継続していくと推計されてます。2020 年統計では人口 10 万人当たりの病床数は一般病棟で 413 床（全国平均 701 床）、療養病床 86 床（全国平均 225 床）といずれもかなり下回ります。また当院のある船橋市東部は習志野市に接していますが、習志野市は療養型病床が現在 0 床という状況です。当院の立地は津田沼駅より徒歩圏内であり、入院希望は遠方からもおられますが、本来受け入れを増やしたい近隣病院からは「すぐに入院できない」というお声を頂いており、48 床の病床数では療養型に限界を感じています。

当病院のある船橋市 2033 年まで人口増（ピーク 66.4 万人予測）となりその後緩やかに人口減となるが 30 年後の 2063 年でも 62.8 万にと予測されております。人口の大幅の減少が今後 30 年は考えられない地域であることを鑑み、慢性期医機能は現状と同様に必要と見込まれます。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

病院間連携、施設間連携をより強化。

また地域のネットワークに積極的に参加することで効率的に情報を共有しつつ、訪問診療、訪問看護、居宅など在宅部門の多彩さを活かして、小回りの利く対応をしていきたいと思っています。

8 整備スケジュール

供用開始予定	R8 年 12 月予定
その他補足	病床配分に従い 122 床まで増床予定 ※慢性期医療 2024 年中に 48 床⇒60 床 2026 年に 60⇒122 床

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人徳洲会
医療機関名	千葉徳洲会病院
所在地	千葉県船橋市高根台 2-11-1

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input checked="" type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
------	-----------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---

3 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)	○	○	○			○					
変更後 (2025年)	○	○	○			○					
整備後 (R7年) ※	○	○	○			○					○
その他の内訳 及び補足等	<p>当院は、救急告示病院として救急車、ウォークイン含めた救急患者の積極的な受入と治療を行うとともに、千葉県がん診療連携協力病院、回復期リハビリテーション病棟機能、緩和ケア病棟機能、船橋市災害医療協力病院、臨床研修指定病院、地域連携病院等の役割を担っております。船橋市を含む東葛南部の人口増加と高齢化に適切な医療提供対応が出来るよう、高度急性期と障害医療機能を充実して参ります。</p>										

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	

5 病床機能及び入院料

	整備前	2025年		整備後 (R7年) ※	届出予定の入院料
		変更前	変更後		
4機能 合計	447床	447床	491床	491床	
高度急性期	12床	12床	135床	135床	特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院料、急性期一般入院料1
急性期	333床	333床	230床	230床	急性期一般入院料1
回復期	102床	102床	102床	102床	
慢性期	0床	0床	24床	24床	障害者病棟入院料
人間ドック等	0床	0床	0床	0床	
休棟等	0床	0床	0床	0床	
廃止予定	0床	0床	0床	0床	
介護施設等への移行予定	0床	0床	0床	0床	

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

令和5年8月1日通知 千葉県保健医療計画に基づく病床の整備計画の公募申請にて申請し承認、配分頂きました高度急性期20床と慢性期(障害)24床について、増加する救急患者やがん患者の受入病床体制の再強化と、障害患者の受け皿となる病床確保を目的として、令和7年中の整備を計画しています。

また、主に周術期管理と急性内科疾患患者の受入を行っている急性期2病棟(103床)は、医療資源投与量による境界点C1に達していたため、病床機能変更が適切と判断し、急性期から高度急性期へ変更します。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

厚労省が推奨する病診連携推進と高度医療設備の地域共同利用を含めて、紹介を軸とした、外来入院ともに積極的な地域医療連携活動を引き続き推進して参ります。

8 整備スケジュール

供用開始予定	令和 7年 12月予定
その他補足	

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人社団 貴志会
医療機関名	鎌ヶ谷おひさま病院（仮称）
所在地	千葉県鎌ヶ谷市粟野 829 番地 1 他（開設予定地）

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input checked="" type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
------	--	-----------------------------	-----------------------------	------------------------------------

3 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)											
変更後 (2025年)											
整備後 (R9年) ※	○					○				○	○
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	内科、整形外科、ペインクリニック、泌尿器科、口腔外科 人工透析

5 病床機能及び入院料

	整備前	2025年		整備後 (R0年) ※	届出予定の入院料
		変更前	変更後		
4機能 合計	床	床	床	199床	
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	床	床	床	49床	地域一般入院料 4
回復期	床	床	床	100床	回復期リハビリテーション病棟入院料 地域包括ケア病棟入院料
慢性期	床	床	床	50床	療養病棟入院基本料
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	

廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R8 年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

病床機能の変更予定はありません。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

当法人はグループとして、松戸、柏、船橋にて在宅診療を行っており、その3市に隣接する鎌ヶ谷市に慢性期、回復期を有する病院を計画し、この地域において介護施設や在宅医療をバックアップする事を目指しております。

8 整備スケジュール

供用開始予定	令和 9 年 9 月開業予定
その他補足	令和6年6月現在、大阪万博会場建設に伴い、工事資材、工事作業者の不足により、当院工事着工の遅れが予想され、それに伴い開業も遅れる見込みとなっております。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人徳洲会
医療機関名	鎌ヶ谷総合病院
所在地	千葉県鎌ヶ谷市初富929-6
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）											
変更後（2025年）											
R〇年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前 (2025年)	変更後 (2025年)	R8年 見込み※	届出予定の入院料
4機能 合計	331床	331床	420床	
高度急性期	20床	20床	20床	ハイケアユニット入院医療管理料
急性期	271床	271床	311床	急性期一般入院料
回復期	40床	40床	89床	回復期リハビリテーション病棟入院料
慢性期	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

近年の救急患者搬送数の増加および病床利用率の上昇を鑑み、特に救急医療への対応強化が急務であると判断しております。また、東葛南部地域では令和4年の病床機能報告で急性期病床は557床の過剰ですが、定量的基準に基づく推計値では226床の不足となっています。

当院は令和5年度病床配分にて89床の回復期病床が配分されており、現在の需給状況を考慮すると、回復期病床を減らしても地域ニーズを満たすことができると判断しております。

病床機能の変更時期は令和5年度病床配分の開始時期と同じ令和8年度の予定です。

表1 当院の救急患者搬送数および入院率

	救急搬送数	救急からの入院数	入院率
令和3年	4,378 台	2,257 名	52%
令和4年	4,815 台	1,912 名	40%
令和5年	4,289 台	2,344 名	55%

※鎌ヶ谷市救急搬送患者の約50%を受入。約40%近くの患者さんが市外の病院へ搬送されている現状。

表2 鎌ヶ谷市の救急患者搬送実績

	令和3年(1~12月) ※12か月累計		令和4年(1~12月) ※12か月累計		令和5年(1~6月) ※6か月累計	
全搬送件数(人員)	5,396	100%	6,461	100%	3,172	100%
○鎌ヶ谷市内の病院への搬送	3,015	55.9%	3,650	56.5%	1,747	55.1%
(内・鎌ヶ谷総合病院への搬送)	2,757	(51.1)	3,428	(53.1)	1,630	(51.4)
(内・他市内病院への搬送)	258	(4.8)	222	(3.4)	117	(3.7)
○鎌ヶ谷市外の病院への搬送	2,381	44.1%	2,811	43.5%	1,425	44.9%
(内・船橋市の病院への搬送)	1,122	(20.8)	1,296	(20.1)	681	(21.5)
(内・松戸市の病院への搬送)	765	(14.2)	882	(13.7)	405	(12.8)
※内・千葉西総合病院搬送	591	(11.0)	676	(10.5)	307	(9.7)

表3 当院の急性期病床利用率/稼働率の上昇

	令和3年	令和4年	令和5年
急性期病床利用率/稼働率	90% / 95%	87% / 92%	93% / 99%

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人社団寿光会
医療機関名	（仮称）鎌ヶ谷北病院
所在地	千葉県鎌ヶ谷市軽井沢 2093-30 外 8 筆

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input checked="" type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
------	--	-----------------------------	-----------------------------	------------------------------------

3 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)											
変更後 (2025年)											○
整備後 (R○年) ※											
その他の内訳 及び補足等	慢性期（療養病床）										

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	療養病床（内科、リハビリテーション科）

5 病床機能及び入院料

	整備前	2025年		整備後 (R8年) ※	届出予定の入院料
		変更前	変更後		
4機能 合計	床	床	床	150床	
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	床	床	床	床	
回復期	床	床	床	床	
慢性期	床	床	床	150床	療養病棟入院基本料 I
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

令和6年度診療報酬改定に伴い2つの懸念点（詳細は下記の通り）が生じたため、我々がこれまで培ってきた経験を最大限生かすことのできる慢性期医療の提供に重点を置き、重症患者様のお受け入れやリハビリテーションに注力したく考えております。そのため、病床配分に応募時の回復期22床、慢性期128床の機能別病床数を変更し、慢性期150床を整備することとしました。

①高齢者救急患者の受け入れについて

急性期病棟搬送患者で地域包括ケア病棟での対応が可能な患者様（軽症・中等症の方）は同病棟への下り搬送が推進されることとなりますが、当法人が構想している療養病棟+地域包括ケア病棟では提供可能な救急医療に限界があると予想されるため。

②医療従事者の確保について

軽症・中等症の方をお受け入れするにあたり、リハビリ、口腔衛生、栄養管理を一体的に提供し早期の在宅復帰を目指す体制が求められるため、これまで以上に高齢者医療に必要な多職種配置が重要と考えられます。また、看護職員の配置基準が13:1のためより一層医療従事者の確保がシビアとなると予想されるため。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

今回の計画地である鎌ヶ谷市については、私共が松戸市にて運営しております松戸牧の原病院（慢性期180床）でも、東葛南部保健医療圏（鎌ヶ谷市、船橋市、市川市等）からの入院紹介が多くあり、慢性期についても需要があることが見込まれます。また鎌ヶ谷市は北部が柏市と隣接しておりますが、地域医療情報システムによると柏市の療養病床数は、全国平均221.9床に対し113.96床と全国平均の約半分の病床数となっているため、鎌ヶ谷市や東葛南部保健医療圏だけでなく隣接する柏市からの需要も見込めると考えております。

私共は長年に渡って慢性期医療の分野において、地域の実情を踏まえ、地域の医療機関と介護事業所等の役割分担と相互連携を進めてまいりました。本計画においても医療機関、介護事業所等と連携を図りながら尽力させていただきます。

具体的には、役割の一つとして急性期病院からの受け皿になることと考えております。急性期病院に入院されている患者の中で、引き続き、医療の提供が必要な慢性期患者を早期に受けることによって、急性期病院が本来果たす役割に注力できるよう、地域の急性期病院の後方支援としての役割を果たします。

本計画においても、これまでの経験を最大限生かし、本医療圏内の高齢者医療の受け皿となり、地域から必要とされる療養病床を運営させて頂きまして、微力ながら鎌ヶ谷市の地域医療の充実の一端を担うべく取り組んで参ります。

8 整備スケジュール

供用開始予定	2026年 12月予定
その他補足	

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人社団 マザー・キー
医療機関名	（仮称）ファミリー産院ふなばし
所在地	千葉県船橋市宮本2-2-2

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input checked="" type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
------	-----------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---

3 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）											
変更後（2025年）								○			
整備後（R〇年）※											
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	産婦人科
	整備後	産婦人科

5 病床機能及び入院料

	整備前	2025年		整備後 (R〇年)※	届出予定の入院料
		変更前	変更後		
4機能 合計	床	17床	19床	床	
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	床	17床	19床	床	有床診療所入院基本料
回復期	床	床	床	床	
慢性期	床	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

別紙にて開院の経緯と、以後の役割、機能についてご説明いたしております。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

妊娠期、分娩時、分娩後において、高次施設との連携は不可欠です。船橋中央病院、千葉大学病院、順天堂大学病院といった地域の基幹施設との連携を早期実現して患者様を紹介し合う関係と仕組みを築き、母子ともに安全なお産ができるように図ります。また、近隣の小児科や内科、歯科の先生方とも連携に努め、妊娠から子育て期までを地域一体となって、トータルサポートができるように環境整備したいと考えています。

その後は、当院の特徴でもある「産科救急、母体搬送、緊急時の対応についての講習会」を実施して、地域の先生方にも御指導をいただきながら、地域の母体死亡率や、重症化症例の減少に努めたい所存です。

8 整備スケジュール

供用開始予定	2024年 11月予定
その他補足	工事の進み具合や申請の進捗により、多少前後する場合がございます。

(仮称) ファミール産院ふなばし

開院の経緯と、以後の役割、機能について

<本件経緯について>

少子高齢化が問題になっているこの日本において、船橋市ではむしろ人口が増加しつつあり、お産施設の需要は他地域と比較して高い状態を保っています。全国的に分娩施設が減少の一途をたどるなか、当院の理念にもある「地域のお産を守る」の方針に沿い、船橋市内での開院を目指すことと致しました。

船橋市には他に複数のお産施設が既に存在しますが、年間4千件を超える船橋市でのお産すべてに対応することができておらず、本人の希望に関わらず市外での出産を余儀なくされている妊婦様がいらっしゃるのが現状で、現に当グループつだぬま院では船橋市から通われている患者様が少なくありません。当院では2025年に開院し、船橋地域の発展をバックアップすることを使命と考えております。

<ファミール産院グループについて>

2005年、杉本雅樹（現・代表）が前任者より施設を継承して千葉県館山市にて「ファミール産院たてやま」を開業しました。2014年には、千葉県君津市の要望に応じて「ファミール産院きみつ」を、2015年千葉市に「なのはなクリニック」をオープン、さらに継承者不在ながらも地域のお産を守ること望んでおられた千葉市の産婦人科施設をグループ施設として継承し「ファミール産院ちば」といたしました。そして2020年に市川市で院長が高齢かつ継承者不在のため分娩休止と施設閉鎖を検討していた産婦人科医院を継承して「ファミール産院いちかわ」とし、その後習志野市に「ファミール産院つだぬま」、東京都江戸川区へ「ファミール産院えどがわ」、和歌山県有田市へ「ファミール産院ありだ」を開院しました。現在グループ全体でお産施設としては7施設（90床）を運営していますが、規模拡大が目的ではなく、地域の分娩施設の維持・存続を第一に考えて展開しております。

当グループには3つの医療法人が所属しており、そのうち医療法人社団マザー・キーはグループ最多の5施設を運営しております。

<今後の役割、機能について>

全国の1次分娩施設の課題は医師の高齢化と継承者不在です。そのような中、当グループの代表を務めている杉本雅樹自身が本施設の院長として着任する予定です。また当グループには複数の医師が在籍しているため、相互サポートの体制も整っており、長期に渡り、地域の分娩を守り抜く環境があります。

また、他の医療基幹施設と患者様をご紹介し合える連携体制の構築を目指しており、その

後は当院の特徴でもある「産科救急、母体搬送、緊急時の対応についての講習会」を実施して、地域の先生方にも御指導をいただきながら、地域の母体死亡率や、重症化症例の減少に努めたい所存です。

以上、何卒よろしくお願い申し上げます。

(次ページに概要)

<参考資料>

【当該施設概要】

名 称：（仮称）ファミリー産院ふなばし

診療科：産婦人科（分娩を取り扱う診療所）

所 在：千葉県船橋市宮本2-2-2

建 物：鉄筋・鉄骨鉄筋コンクリート造6階建

病 床：19床

医 師：3名（見込み）

総従業員数：35名（見込み）

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人社団 佐野産婦人科
医療機関名	和マタニティホームクリニック
所在地	〒272-0035 千葉県市川市新田 1-20-7

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input checked="" type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
------	--	-----------------------------	-----------------------------	------------------------------------

3 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)											
変更後 (2025年)											
整備後 (R8年) ※								○			
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	産婦人科、婦人科
	整備後	

5 病床機能及び入院料

	整備前	2025年		整備後 (R8年) ※	届出予定の入院料
		変更前	変更後		
4機能 合計	床	床	床	14床	有床診療所入院基本料
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	床	床	床	14床	有床診療所入院基本料
回復期	床	床	床	床	
慢性期	床	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

別紙にて開院の経緯と、以後の役割、機能についてご説明しております。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

市川市の出生数は年間 3600 件前後、その分娩を東京歯科大学市川総合病院、大高医院、ファミリー産院いちかわ、川嶋レディースクリニック、根本産婦人科、えんぴつ公園マザーズクリニック、佐野産婦人科、東京ベイ浦安市川医療センターの 8 施設で賄っています。しかし 10 年後を考えると後継者不在の施設が数施設あり、この地域の将来性に不安を感じます。開業地である市川市新田は東京歯科大学市川総合病院、船橋中央病院、順天堂大学附属浦安病院と病診連携をスムーズに行えるエリアだと認識しています。また母体が佐野産婦人科である為、診診連携を取りこの地域にグループとして妊娠出産を控えている女性の手助けになれたらと考えています。

8 整備スケジュール

供用開始予定	R8 年 4 月予定
その他補足	工事の進み具合や申請の進捗により、多少前後する場合がございます。

(様式第1号)

計 画 書

2024年 6月 21日

千葉県知事

様

郵便番号 272-0137

住所 千葉縣市川市福栄 1-19-5

開設者

氏名 医療法人社団 佐野産婦人科
理事長 今野 秀洋

電話番号 047-374-3708

次の診療所について療養病床又は一般病床を設置又は増床したいので、医療法施行規則第1条の14第7項第1号及び第2号の規定に基づく診療所に係る取扱要領（以下「要領」という。）第3条第1項の規定に基づき事前協議を申し出ます。

ふりがな	なごみまたにていほーむくりにつく	
1 名称	和マタニティホームクリニック	
2 開設の場所	郵便番号	272-0035
	所在地	千葉縣市川市新田 1-20-7
	電話番号	
	FAX番号	
3 要領第2条に定める適合基準の該当状況（該当番号に○印）	1 医療法第30条の7第2項第2号に掲げる医療の提供の推進のために必要な診療所その他の地域包括ケアシステムの構築のために必要な診療所 2 小児科又は小児外科を標榜し、小児の入院医療を行う診療所 ③ 産科又は産婦人科を標榜し、分娩を取り扱う診療所 4 救急病院等を定める省令に基づく救急診療所として知事の認定を受け、その旨が告示される診療所（認定・告示予定を含む）	
4 診療科目	産科、婦人科、麻酔科	
5 設置又は増床しようとする療養病床又は一般病床の病床数	一般病床 14床	
6 他に開設している病院又は診療所	名称	医療法人社団 佐野産婦人科 レディースホームクリニックやわた うらやす産婦人科 Tomoru 助産院
	所在地	千葉縣市川市福栄 1-19-5 千葉縣市川市南八幡 5-1-2 本八幡駅前ビル 2F 千葉県浦安市北栄 1-15-12 ピュルテ 4F 千葉県浦安市当代島 1-6-12

7 診療に従事する医師の氏名、担当診療科名、診療日及び診療時間	氏名：計良 和範 診療科目：産科、婦人科、麻酔科 診療日：月火水木金土日 診療時間：9:00-13:00、15:00-17:00
8 開設（予定）年月日	2026年4月1日
9 療養病床又は一般病床設置又は増床予定年月日	一般病床14床設置

10 申出に係る当該診療所が、どのように地域にとって良質かつ適切な医療を提供していくか、計画・考えを自由に記載してください。 特に、当該診療所の医療機能（提供可能な医療）の内容及び他の医療機関等との連携の状況については、具体的に必ず記載してください。	
診療所の名称	和マタニティホームクリニック
<p>市川市の出生数は年間3600件前後、その分娩を東京歯科大学市川総合病院、大高医院、ファミリー産院いちかわ、川嶋レディースクリニック、根本産婦人科、えんぴつ公園マザーズクリニック、佐野産婦人科、東京ベイ浦安市川医療センターの8施設で賄っています。しかし10年後を考えると後継者不在の施設が数施設あり、この地域の将来性に不安を感じます。私は千葉大学病院産婦人科医局に入局、その後成田赤十字病院、千葉大学病院、市立青葉病院、千葉医療センター、松戸市立病院、船橋中央病院（麻酔科）と各地域の周産期医療に携わってきました。</p> <p>開業地である市川市新田は東京歯科大学市川総合病院、船橋中央病院、順天堂大学附属浦安病院と病診連携をスムーズに行えるエリアだと認識しています。</p> <p>また母体が佐野産婦人科である為、診診連携を取りこの地域にグループとして妊娠出産を控えている女性の手助けになれたらと考えています。</p> <p>妊婦さんは妊娠を病気と考えていないと思いますし、実際病気ではありません。出産は人生で数回の大きなイベントです。</p> <p>妊婦さんの分娩に対する希望としては、自然な分娩を希望される方や計画分娩を希望する方、無痛分娩を希望される方々です。</p> <p>個人の希望を尊重し、その分娩方法に対応していける環境を整える事が重要と考えます。</p> <p>妊娠から出産までの約10か月間安全で安心、且つ心のこもったおもてなし（ホスピタリティ）と快適さを提供する事を最も大切な使命と考え、個人個人に合った医療サービスを提供したいと考えております。それにより妊産婦さん自身が素晴らしいお産であったと振り返る事ができるように様々な面でサポートしていく、これを開業時の基本理念にしていきたいと考えております。</p>	

具体的対応方針一覧

【東葛南部保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数						変更理由等					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	移行予定	備考	
【病院】																							
1	国立研究開発法人国立国際医療研究センター 国府台病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小児については児童精神科としての役割を担う		200	50		250	50					
2	埼玉県川口リハビリテーション病院	○	○	○							○				100		100				将来、追加の病床配分などがあれば、99床増床して回復期159床、慢性期40床とすることを検討。（平成31年4月1日より民営化）。 民営化により開設者・医療機関名変更（2019年）		
3	東京ベイ・浦安市川医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○			75	285	40		400				・2024年変更（変更前（R6第1回））高77、急263 ・2023年変更（変更前（R4第3回））高73、急267	・令和6年度病床配分 他の医療機関で対応が難しいケースなど救急受入れ件数が多くなっているが、救急要請に対する病床満床による救急不応需や、重症個室が限られるために転院搬送するケースが増えていること、回復期リハ適応患者の院内転院に対応するため、急性期病床及び回復期病床を増床する。	
4	国際医療福祉大学市川病院	○		○	○	○					○	○	・回復期リハビリテーション、療養医療 ・2020.7より神経疾患・難病疾患等		128	43	44	215				・2020年変更（変更前）急137、回34、慢44	
5	医療法人社団聖進会市川東病院	○	○	○	○									49	54	25	128						
6	医療法人社団平静会大村病院			○	○						○	○	2023年変更 ・救急・小児取下げ			75		75				・2023年変更（救急、小児の機能を取り下げ）	
7	医療法人財団明理会行徳総合病院	○	○	○	○	○					○		28	234	45		307				・2023年変更（変更前（R4第3回））高60、急202、回45		
8	医療法人友康会行徳中央病院										○	医療療養型医療施設と介護医療院の慢性期					25	25	120		・2023年変更（変更前（R4第3回））慢145 ※介護医療院へ移行120		
9	医療法人社団嵐川大野中央病院	○	○	○	○						○	○	リハビリ科（運動器、脳血管）、人口透析、整形外科		147	50		197					
10	医療法人一条会（社団）一条会病院	○	○	○	○	○	○							60			79	139	60			・2023年変更（変更前（R4第3回））急120、慢79	
11	東京歯科大学市川総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			384	127			511					・2022年変更（変更前）高426、急144	
12	医療法人社団康学会浦安病院	○	○	○	○									32	28		60						
13	医療法人社団福秀会浦安高柳病院										○	2025年時点の医療区分に基づく（急性期後の）慢性期治療					60	60					
14	医療法人社団やしの木会浦安中央病院					○								44	20	8	72					・2024年変更（R5第3回）（変更前）急44、慢28	

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数						変更理由等				
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	移行予定	備考
15	順天堂大学医学部附属浦安病院	○	○	○	○	○	○	○	○			エイズ診療、特定不妊治療、難病医療、救命救急センター、療養	55	730			785					
16	医療法人社団城東桐和会みず浦安病院	○	○	○						○	○				258 (199)	50	308			・2023年変更（変更前）回199 ※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数		
17	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院	○				○		○					68	254	34		356	39		・2024年変更（R5第3回）（変更前）高21、急335、回34、休5		
18	船橋市立医療センター	○	○	○	○	○	○	○		○	○	感染症	473 (429)	20 (20)			493 (449)			・2024年変更（変更前（R5第3回））高476、急25高（429）、急（20） ※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数		
19	船橋市立リハビリテーション病院										○	回復期リハビリテーション・生活期リハビリテーション			200		200					
20	医療法人社団慈心会青山病院	○	○	○		○	○					-		57			57					
21	医療法人弘仁会板倉病院	○	○	○		○	○			○		2023年変更 心血管疾患、糖尿病、災害を追加		91			91			・2023年変更（役割に心血管疾患、糖尿病、災害の機能を追加）		
22	医療法人社団成和会山口病院							○	○					41			41					
23	医療法人社団協友会船橋総合病院	○	○	○		○				○				150	46	50	246					
24	医療法人社団誠警会セラミック病院	○	○	○	○	○				○	○	緩和ケアの充実、急性期～在宅維持期にわたるリハビリ受入の強化を図ります。（セラピスト100名体制）	7	211	74		292					
25	医療法人成春会北習志野花輪病院									○	○	整形外科領域及び透析		56		91	147					
26	医療法人社団良知会共立習志野台病院							○						60			60			11床廃止済（2018年）		
27	医療法人愛の家高根台病院									○		慢性期				100	100					
28	医療法人社団千葉秀心会東船橋病院	○	○	○	○	○				○				48	80		128			連携強化のため、地域包括ケア病室の一部を転換する予定。		
29	薬園台リハビリテーション病院（旧下総病院）	○										回復期病床機能			92		92			・2023年変更（変更前）回50		

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数						変更理由等					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	移行予定	備考	
30	医療法人社団嬉泉会大島記念嬉泉病院			○								○	透析医療				35	35			45床→35床変更（2020年） 令和元年10月2日病床配分撤回（地域包括ケア病床10床） ・2023変更（変更前（R4第3回））急性期35		
31	医療法人社団協和会滝不動病院	○	○	○	○										30		21	51			一般病床を地域包括ケア病床へ変更（2023）		
32	医療法人社団紺整会船橋整形外科病院															106 (106)	60 (0)	166 (106)			・2024年変更（R5第3回） （変更前）2024年1月開院予定		
33	医療法人社団睦会いけだ病院											○	○	慢性期医療				122 (60)	122 (60)			・2024年変更（変更前（R6第1回））慢118 ・2023年変更（変更前）慢48 ※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数	・令和6年度病床配分 船橋市では、今後20年の医療需要は継続していくと推計されている一方、人口10万人当たりの病床数は全国平均を大きく下回っている。また、当院のある船橋市東部は習志野市に接しているが、習志野市は現在療養型病床が0床という状況である。近隣病院からも「すぐに入院できない」という声をいただっており、48床の病床数では療養型に限界を感じている。 なお、人口の大幅な減少が今後30年は考えられない地域であることを鑑み、慢性期医療機能は現状と同様に必要と見込まれる。 病床については、2024年中に60床まで増床し、2026年に122床まで増床予定。（2026年12月供用開始予定）
34	医療法人徳洲会千葉徳洲会病院	○	○	○		○								135	230	102	24	491			・2024年変更（変更前（R6第1回））高12、急333、回102	・令和6年度病床配分 配分いただいた高度急性期20床と慢性期（障害）24床について、増加する救急患者やがん患者の受入病床体制の再強化と、障害患者の受け皿となる病床確保を目的として、令和7年中の整備を計画している。 また、主に周術期管理と急性内科疾患患者の受入を行っている急性期2病棟（103床）は、医療資源投与量による境界点C1に達しているため、病床機能変更が適切と判断し、急性期から高度急性期へ変更する。	
35	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会船橋二和病院				○	○		○	○					5	166	128		299					
36	社会福祉法人恩賜財団済生会千葉県済生会習志野病院	○	○	○	○	○	○	○	○					96	304			400					
37	社会医療法人社団菊田会習志野第一病院					○									159	42		201			・2023年変更（変更前）急144 回39		

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数						変更理由等							
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	移行予定	備考			
38	医療法人社団愛友会津田沼中央総合病院	○	○		○					○	○			16 (8)	198 (198)	108 (108)		322 (314)				・2023年変更 (変更前) 高8 急198 回108 ※上段は整備後の病床数。 ※下段()は2025時点の病床数 【整備スケジュール】 2025年11月 着工 2026年2月 完成 2026年3月 稼働			
39	医療法人社団保健会東京湾岸リハ ^レ リテーション病院	○	○		○						○	○	がん、脳卒中、糖尿病等急性期終了後の回復期リハを実施。通所リハ・訪問リハを実施し、在宅への移行、在宅でのQOLを上げ、さらに社会参加までを視野にいれたリハを提供。				160		160						
40	医療法人社団保健会谷津保健病院	○	○	○	○							○	2021年10月産科、小児科閉科			172	70	32	274				(2019年) 許可病床数280床→274床 (2022年) 2022年9月療養病床開設予定 急性期204→172 慢性期0→32床		
41	医療法人社団碩成会島田台総合病院	○	○												60	100	180	340				平成29年に地域包括ケア病床100床の配分、現在60床を稼働。(既存の急性期病床60床の一部を利用することで、施設整備に先立ち地域包括ケア病床の運用を開始)。平成33年3月までに整備完了を予定しており、それに伴い地域包括ケア病床を100床に拡充するとともに、急性期病床を60床に戻す計画。			
42	医療法人社団心和会新八千代病院		○									○	○	回復機能 予防医療				151	144	295				・2023年変更 【変更前(R4第3回)】 回復期120、慢性期175	
43	社団法人巨樹の会八千代リハ ^レ リテーション病院		○										○	脳卒中以外の大脳脊髄部骨折や廃用症候群のリハビリの受入れの強化			240		240						
44	医療法人社団恵仁会セントマーガレット病院				○							○	○	救急の受入をしつつ、透析・リハビリテーション・療養を強化していく		60			255	315				2019年変更 【変更前】急：60、慢230	
45	医療法人思誠会勝田台病院	○										○			100			48	148						
46	東京女子医科大学附属八千代医療センター	○	○	○	○										500				500				・2023年変更 ※一般病床4床⇒SCU3床 【変更前(R4第3回)】高度急性期501		
47	医療法人社団一心会初富保健病院											○	慢性期医療				60	260	320				・2023年変更 (変更前(R5第3回)) 回40、慢280		
48	医療法人社団ますお会第2北総病院											○	慢性期(療養型病床)					120	120						
49	医療法人梨香会秋元病院					○													70	70				・2023年変更 【変更前(R4第3回)】 急性期70	

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）											2025年以降における機能別病床数						変更理由等			
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計		休棟等	移行予定	備考
50	医療法人徳洲会鎌ヶ谷総合病院	○	○	○	○	○				○		・2023年変更 脳卒中、心血管疾患、糖尿病を追加	20 (20)	311 (271)	89 (40)		420 (331)			・2024年変更 ※上段は整備後の病床数。 ※下段()は2025時点の病床数 (変更前(R6第1回)) 高20、急271、回40 ・2023年変更 医師の診療体制が整ったため、新たに「脳卒中」「心血管疾患」「糖尿病」を追加する。	・令和6年度病床配分 近年の救急患者搬送数の増加および病床利用率の上昇を鑑み、特に救急医療への対応強化が急務であると判断。また、東葛南部地域では令和4年の病床機能報告で急性期病床は557床の過剰であるが、定量的基準に基づく推計値では226床の不足となっている。当院は病床配分にて89床の回復期病床が配分されており、現在の需給状況を考慮すると、回復期病床を減らしても地域ニーズを満たすことができると判断している。	
51	医療法人社団東邦鎌谷病院		○												60	100		160			9床廃止済(2018年)、30床廃止予定	
52	明海大学歯学部附属明海大学病院(仮称)										○	一般の歯科医院での治療が困難な障がい者や有病者の歯科診療に特化した歯科専門の医療を担う。		20 (0)			20 (0)			新規開設 2029年4月開設予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段()は2025時点の病床数		
53	(仮称) 船橋ひかり病院										○	療養病床の為、慢性期の患者を受け入れていく予定です					135	135			新規開設 2025年8月開設予定	
54	医療法人社団ふけ会(仮称) 富家船橋病院		○								○					60	139	199			新規開設 2025年10月開設予定	
55	医療法人社団白翔会 白翔会市川病院(仮称)				○	○								100	99		199			新規開設 2026年6月開設予定		
56	医療法人社団寿光会(仮称) 鎌ヶ谷北病院										○						150 (0)	150 (0)			新規開設 2026年12月開設予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段()は2025時点の病床数	・令和6年度病床配分
57	医療法人社団貴志会(仮称) 鎌ヶ谷おひさま病院	○				○					○	○		49 (0)	100 (0)	50 (0)	199 (0)			新規開設 2027年4月開設予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段()は2025時点の病床数	・令和6年度病床配分	
【診療所】																						
58	医療法人社団瑞鶴会鶴木クリニック・歯科										○		6				6					
59	医療法人社団吉岡産婦人科医院									○				2			2					
60	医療法人社団高仁堂医院																11	11				
61	川嶋レディスクリニック									○				12			12					
62	医療法人社団凌雲会根本産婦人科医院											産婦人科			14		14					
63	医療法人友康会行徳中央クリニック										○	整形外科、内科、皮膚科等標榜している診療科のかかりつけ医の役割	19				19					
64	医療法人社団INNOCENTえんぴつ公園マサースクリニック									○				15			15			開設者変更(2019年)		
65	医療法人社団泰正会大町成光堂クリニック										○	急性期一次診療のみ		10			10					
66	医療法人社団マザー・キーファミール産院いちかわ									○		産婦人科を標榜し、分娩を取り扱う診療所です。		14			14			(2020年) 医療法人社団わたなべ医院から事業承継		
67	医療法人社団三世会大高医院									○				6			6					
68	鎌ヶ谷パースクリニック									○				18			18					

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数					変更理由等					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	計	休棟等	移行予定	備考
69	医療法人社団邦和会船橋クリニック										○	腎・尿管結石破砕治療の専門 医院としての受け入れの強化		19			19					
70	医療法人社団励生会北原産婦人科										○			10			10					
71	鈴木レディースクリニック											未確認		3			3				・2023年変更 【変更前(R4第3回)】急性期12	
72	医療法人社団みずたに会愛育レディースクリニック										○			19			19					
73	医療法人社団陽南会くらもちレディースクリニック										○			18			18					
74	医療法人社団秀友会松信ウイメンズクリニック										○			11			11					
75	医療法人社団藤和会加藤眼科										○	眼科医療機関として専門分野 を担う予定である。		2			2				白内障手術を外来手術にて行う機会 が増え、入院加療の必要性が少なくな ったため、一般病床数を7床から 2床に変更（2020年）	
76	医療法人社団勝見産婦人科										○			8			8					
77	メディカルプラザ加瀬外科・加瀬眼科										○	眼科、外科手術のため		19			19					
78	医療法人社団前友会前田産婦人科										○			(19)			(19)				機能別病床数は未回答（括弧内はH29 病床機能報告で回答があった「6年 後（2023年）の予定機能」）	
79	八千代有床診療所										○	在宅療養を続ける中、必要時 入院加療を受けているが、現 在は緩和ケアを主としている		9			9					
80	医療法人社団晴山会ROSEGARDENクリニック										○	人工透析内科・外科、腎臓内 科、内科			19		19					
81	医療法人社団佐野産婦人科医院										○			14			14					
82	医療法人社団愛賛会おしおウイメンズクリニック										○			19			19					
83	医療法人社団豊修会パークシティ吉田レディースクリニック										○			1			1					
84	医療法人社団順整会新浦安整形外科										○	外傷及び骨関節疾患		19			19					
85	医療法人社団小羊会船橋訪問クリニック										○				15		15					
86	医療法人社団康進会加藤整形外科										○	整形外科、リハビリテーション科					0	18			R5新規策定	
87	ファミリー産院つだぬま										○	産科、婦人科		19			19					
88	医療法人社団マザー・キー（仮称）ファミリー産院ふなばし										○			19			19				新規開設 2024年11月開院予定	
89	医療法人社団佐野産婦人科医院（仮称）和マタニティホームクリニック										○			14 (0)			14 (0)				新規開設 2026年8月開院予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数	

注1) 前報告時以降、具体的対応方針に変更があった医療機関の列を着色（薄緑色）しています。

注2) 一覧表に記載の「2025年に担う役割」「2025年における機能別病床数」に変更があった場合は、県まで報告をお願いします。